

## 八ヶ岳・横岳(杣添尾根)

山行日：6月10日(金) 晴れ

記：TI

コース：自宅 4:15—海ノ口登山口 7:40/50…貯水池 8:14…小沢渡る 8:18…三叉峰分岐 11:26…横岳(奥ノ院) 11:57/12:25…三叉峰分岐 13:00…登山 15:25 同行者 1名



海ノ口自然郷別荘地にある登山口(標高 1754m)  
車は8台ほどの駐車スペースがあるが、この日は満杯でした。失礼して路肩に駐めさせていただきました。

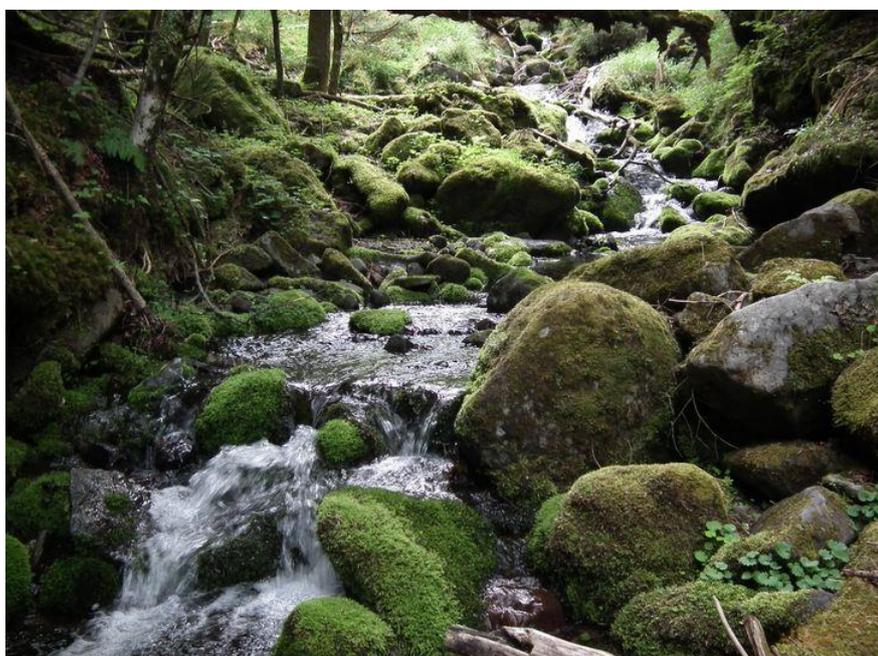
今回の目的はツクモグサを見るためでした。  
幸いこの日は登るにつれて雲が払われ、赤岳は  
じめ八ヶ岳峰々を見ることが出来ました。



20分ほどで貯水池



貯水池(標高 1900m)横から左写真の森の中へ、2400m付近まで深い樹林の道、展望は無い。下：小沢を渡ると急登の始まりです。





上：2100m 付近の樹林帯、比較的明るくなった。  
左：2400m 付近の枯木帯と言われるところ、しかしまだ展望は無い。

5年前の同時期にはこの付近より残雪があり、踏み抜きに苦労したのだが、今回まったく雪はない。

この時点で“いやな予感！”

2500m 付近のハイ松帯になり、ようやく赤岳の姿を見ることが出来る。  
右：このピークは三叉峰・縦走路です。まだそこまで登らなければなりません。





上：赤岳  
中：赤岳から阿弥陀岳  
下：阿弥陀岳



登ってきた杣添尾根と高原野菜畑



三叉峰縦走路分岐 標高 2825m

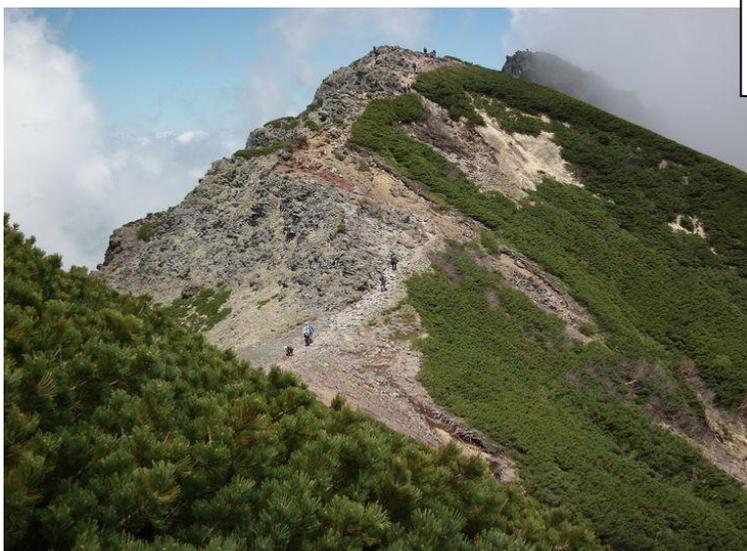


イワウメ



杉添尾根上部よりいずれも赤岳へ突き上げる尾根

左：三叉峰から見る大権現と奥ノ院・横岳  
遠く見えますが、20分程度です。  
途中には高山植物の花々が多く咲いています。目的はそれです。



ウルップソウ



横岳より台座  
の頭と硫黄岳



本人記念写真



5年前の同時期（一日違い）の枯木帯付近の状態です。今回も残雪があると考えていましたが、予想に反して消えていました。



チョウノスケソウ



ハクサンシャクナゲ



オヤマノエンドウ



ツクモグサ（左の白い花）とチシマアマナ（右上）

今回の目的はツクモグサの鑑賞でした。咲いている時期は梅雨時の今頃であり、5年前の同時期に見に行ったのですが、天候に恵まれず、稜線は寒く長居は出来ませんでした。それでも少ないものの数株は探すことは出来ました。しかし、今回は咲いていると思われるような所にも見かけることが出来ませんでした。代わりにオヤマノエンドウが咲いているのを見られ、来た甲斐があったと思いながら下山しました。

この南八ヶ岳一帯は高山植物が多く咲き、これからの季節には花の鑑賞を目的に行かれることをお勧めします。





